

日本共産党

都議会議員二期

とくとめ道信

守りぬく都政を

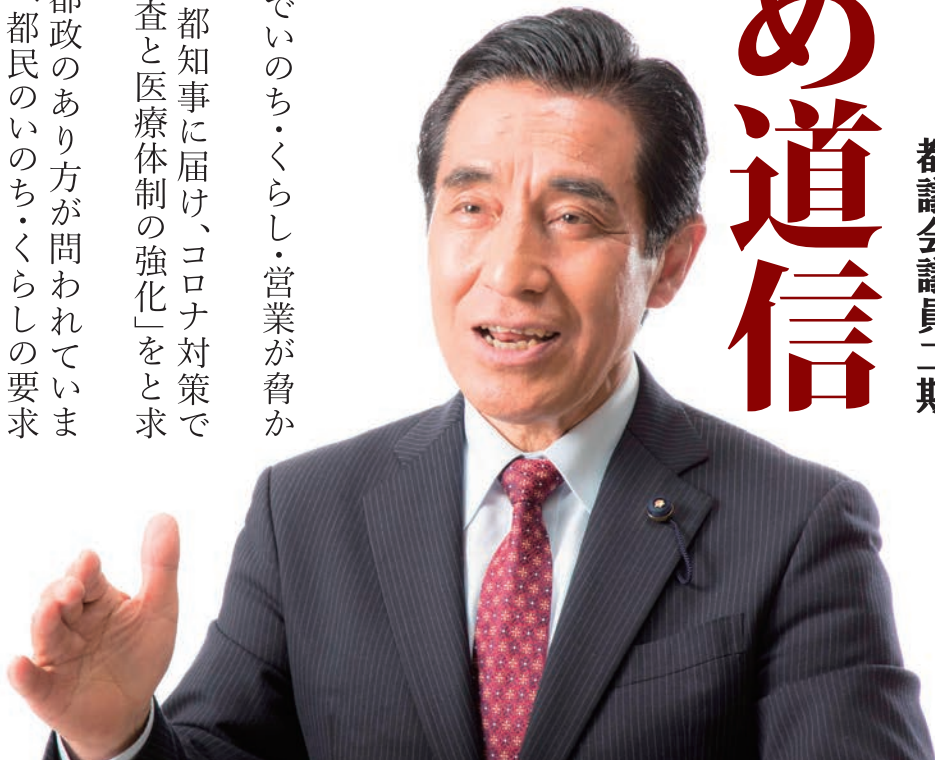


かし生法憲

新型コロナウイルスの感染拡大の中でいのち・くらし・営業が脅かされ、悲鳴があがっています。

私は、都民の切実な要望を都知事に届け、コロナ対策では、「自粛と補償はセット」「検査と医療体制の強化」を求めました。

いまコロナ危機を通じて、都政のあり方が問われています。これからも憲法を生かし、都民のいのち・くらしの要求実現に全力をあげます。



とくとめ道信 プロフィール

1952年生まれ / 鹿児島県出水市出身 / 柔道三段 (元国体強化選手) / 早稲田大学卒 / 区立板橋区桜川中PTA会長・板橋区立中PTA連合会副会長歴任 / 板橋区消防団運営委員 / 都議会総務委員・都市整備委員・オリンピック・パラリンピック特別委員を歴任、現在・都議2期。公営企業委員。

